

- 問1 日本銀行は、一般の銀行とは異なる特殊な役割を担っています。日本銀行が「銀行の銀行」と呼ばれる理由として、業務の実態を正しく述べたものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 全国の民間銀行の経営権を政府に代わって所有し、銀行の支店網を管理しているから。 | 2. 民間金融機関との間で当座預金のやり取りを行い、金融システム全体の資金の過不足を調整しているから。 | 3. すべての国民が日本銀行に口座を持ち、民間銀行を介さずに預金ができる仕組みを提供しているから。 | 4. 銀行の窓口で行われる振り込みや引き出しの業務を、すべて日本銀行が遠隔で代行しているから。 |
|--|---|---|---|
- 問2 日本銀行が「銀行の銀行」としての役割を果たす際、一般の銀行（民間金融機関）との間で行われる具体的な業務の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 民間金融機関に代わって、所得税などの税金の収納や、年金の支払いといった国の事務を行う。 | 2. 民間金融機関が保有する資金が不足した際などに、その機関に対して資金の貸し出しを行う。 | 3. 民間金融機関からの依頼を受けて、新しい一万円札や五千円札などの日本銀行券を発行する。 | 4. 民間金融機関が倒産しないよう、一般の個人や企業に対して日本銀行が直接融資を行う。 |
|--|---|---|---|
- 問3 日本銀行は、日本の中央銀行として一般の銀行とは異なる3つの大きな役割を持っています。そのうち、民間銀行に対して資金の貸し出しを行ったり、決済のための口座を提供したりする役割を何と呼びますか。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|-------------|
| 1. 銀行の銀行 | 2. 政府の銀行 | 3. 発券銀行 | 4. 日本政策投資銀行 |
|----------|----------|---------|-------------|
- 問4 景気が後退している不景気の際、政府が実施する財政政策と、日本銀行が実施する金融政策の組み合わせとして最も適切な説明はどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 政府が公共投資を増やして雇用を安定させ、日本銀行が民間銀行に国債を売却することで金利の上昇を促す。 | 2. 政府が公共投資を増やして仕事や需要を創出し、日本銀行が民間銀行から国債を買い取ることで市場の通貨量を増やす。 | 3. 政府が所得税や消費税の増税を行って消費を抑制し、日本銀行が民間銀行から国債を買い取ることで市場の通貨量を増やす。 | 4. 政府が公共投資を減らして財政支出を抑え、日本銀行が民間銀行に国債を売却することで市場の通貨量を減らす。 |
|--|---|---|--|
- 問5 企業が事業資金を集める際、銀行などの金融機関を介さずに、株式や社債などを発行して家計などの資金の出し手から資金を集める仕組みを何と呼びますか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 現物取引 | 2. 直接金融 | 3. 信用創造 | 4. 間接金融 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問6 日本の中央銀行である日本銀行は、私たち個人や一般の企業と直接取引を行うことはありませんが、民間の銀行（一般の銀行）に対しては資金の貸し出しや預金の受け入れを行っています。このような役割を何と呼びますか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 市中銀行 | 2. 発券銀行 | 3. 政府の銀行 | 4. 銀行の銀行 |
|---------|---------|----------|----------|
- 問7 景気変動のモデル図において、経済活動が停滞し、景気の「谷」にあたる時期に日本銀行が実施する金融政策について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 日本銀行が紙幣の発行を停止し、民間の経済活動を制限する政策 | 2. 日本銀行が一般の銀行に国債を売り、市場に流通する通貨量を減らす政策 | 3. 日本銀行が一般の銀行から国債を買い入れ、市場に流通する通貨量を増やす政策 | 4. 政府が所得税や法人税の税率を引き上げ、景気の過熱を抑制する政策 |
|----------------------------------|--------------------------------------|---|------------------------------------|
- 問8 好況時に日本銀行が行う金融政策において、日本銀行と市中銀行の間で行われる「国債」のやり取りと、その結果として生じる「通貨量」の変化の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1. 日本銀行が国債を買い、市場の通貨量が増加する。 | 2. 日本銀行が国債を売り、市場の通貨量が減少する。 | 3. 日本銀行が国債を売り、市場の通貨量が増加する。 | 4. 日本銀行が国債を買い、市場の通貨量が減少する。 |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
- 問9 日本において広く行われている、銀行などの金融機関が家計から預金として集めた資金を、家計に代わって企業などの資金を必要とする組織に貸し出す仕組みを何といいますか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 公共金融 | 2. 直接金融 | 3. 間接金融 | 4. 消費者金融 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問10 日本において「中央銀行」としての役割を担っているのは日本銀行です。日本銀行は、日本の紙幣（日本銀行券）を発行することができる唯一の機関ですが、この役割を何と呼びますか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|---------|
| 1. 銀行の銀行 | 2. 政府の銀行 | 3. 発券銀行 | 4. 市中銀行 |
|----------|----------|---------|---------|
- 問11 日本銀行は、私たち個人や一般の企業とは直接取引を行わず、民間の銀行との間で資金の貸し出しや預金の受け入れを行います。このような中央銀行としての役割を何と呼びますか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1. 銀行の銀行 | 2. 国民の銀行 | 3. 発券銀行 | 4. 政府の銀行 |
|----------|----------|---------|----------|
- 問12 日本の金融システムにおける資金の流れのうち、企業が株式を発行して資金を調達する「直接金融」の説明として、最も適切なものはどれか。 (2021年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 日本銀行が景気調整のために、市中銀行に資金を供給したり回収したりする仕組み。 | 2. 個人が自動車の購入などの消費を目的として、金融機関から一時的に資金を借りる仕組み。 | 3. 銀行が家計から預金として集めた資金を、銀行自身の判断で企業に貸し出す仕組み。 | 4. 企業が発行した有価証券を、資金の出し手が直接購入することで資金を融通する仕組み。 |
|---|--|---|---|
- 問13 景気が後退し、物価が下がり続けるデフレ傾向にあるとき、日本銀行が市場に出回る通貨の量を増やして景気を刺激しようとする際に行う操作として、最も適切な説明を選択してください。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 日本銀行が保有する国債を民間の金融機関に売り、その代金を回収することで市場の資金を減らす。 | 2. 政府が道路や橋などの公共事業への支出を増やし、社会全体の仕事の量を増やす。 | 3. 公正取引委員会が価格カルテルを制限することで、企業間の公正な競争を促進する。 | 4. 日本銀行が民間の金融機関から国債を買い入れ、その代金を支払うことで市場の資金を増やす。 |
|--|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 民間金融機関との間で当座預金のやり取りを行い、金融システム全体の資金の過不足を調整しているから。	日本銀行は中央銀行として、民間の銀行などが預け入れている当座預金を通じて、金融機関同士の資金の決済を仲介したり、不足している銀行へ資金を貸し出したりしています。このように「銀行にとっての銀行」として機能することで、経済全体の血液であるお金の流れを安定させています。民間銀行の経営権を所有したり、個人の預金口座を管理したりすることはありません。
問2	答え 2 民間金融機関が保有する資金が不足した際などに、その機関に対して資金の貸し出しを行う。	日本銀行は、一般の銀行が一時的な資金不足に陥った際に「資金の貸し出し」を行ったり、各銀行が余剰資金を預けるための「預金の受け入れ」口座を提供したりします。これにより、民間金融機関同士のお金のやり取り（決済）がスムーズに進むよう調整しています。国の事務を行うのは「政府の銀行」、紙幣を発行するのは「発券銀行」としての役割であり、混同しないよう注意が必要です。
問3	答え 1 銀行の銀行	日本銀行は、私たち個人や一般の企業とは直接取引を行わず、民間銀行などの金融機関との間で資金の貸し借りや決済を行うため「銀行の銀行」と呼ばれます。なお、国の税金などの出し入れを管理する役割は「政府の銀行」、紙幣（日本銀行券）を発行する役割は「発券銀行」と呼ばれ、これらが日本銀行の主要な3機能です。
問4	答え 2 政府が公共投資を増やして仕事や需要を創出し、日本銀行が民間銀行から国債を買い取ることで市場の通貨量を増やす。	不景気のときは民間企業の活動や家庭の消費が落ち込むため、政府は公共事業を増やす財政政策によって直接的な需要を生み出し、景気の下支えを図ります。これに合わせ、中央銀行である日本銀行は民間銀行から国債を買い入れる「買いオペレーション」を行い、代金として現金を供給することで市場の通貨量を増やし、金利を下げて企業が資金を借りやすくする金融政策を実施します。
問5	答え 2 直接金融	企業などの借り手が、株式や社債を発行して金融機関を介さずに資金の出し手から資金を集める仕組みを直接金融といいます。銀行などを通して資金を借り入れる仕組みは間接金融と呼ばれます。
問6	答え 4 銀行の銀行	日本銀行は、民間の金融機関（一般の銀行など）を相手に、資金が不足している際に貸し付けを行ったり、余剰資金を預金として受け入れたりする役割を担っています。これを「銀行の銀行」と呼びます。個人が日本銀行に口座を作ることはできませんが、銀行同士の決済や、金融システムの安定のためにこの機能が使われています。
問7	答え 3 日本銀行が一般の銀行から国債を買い入れ、市場に流通する通貨量を増やす政策	景気が落ち込んでいる時期（不景気）には、日本銀行は市場の通貨量を増やすことで景気の回復を図ります。具体的には、日本銀行が一般の民間銀行が保有している国債を買い上げる「買いオペレーション」を実施します。これにより、銀行が持つ資金が増え、企業や個人への貸し出しが促進されることで、経済活動の活性化を狙います。
問8	答え 2 日本銀行が国債を売り、市場の通貨量が減少する。	日本銀行が国債を売ると、その対価として市中銀行から日本銀行へ現金が支払われます。その結果、市中銀行が保有する資金が日本銀行に吸収されるため、市場全体に流通する通貨量は減少します。この一連の操作は、インフレーションを防止し、物価を安定させるために行われます。
問9	答え 3 間接金融	資金の出し手（家計）と受け手（企業）の間に銀行などの金融機関が介在し、預金という形で資金を集めて仲介を行う仕組みです。資金の出し手が直接、どの企業に資金を供給するかを選択しないため、このように呼ばれます。
問10	答え 3 発券銀行	日本銀行は、一国の金融システムの中心となる中央銀行です。日本銀行券を独占的に発行する「発券銀行」としての役割のほか、一般の銀行に対して資金の貸付や預金の受け入れを行う「銀行の銀行」、政府の資金を管理する「政府の銀行」という3つの大きな役割を果たしています。
問11	答え 1 銀行の銀行	日本銀行は、一般の銀行（市中銀行）に対して資金を貸し出したり、銀行が保有する当座預金を受け入れたりする役割を担っています。これにより、金融システム全体の資金の過不足を調整し、経済の安定を図っています。一般の個人や企業とは取引を行わない点が、普通の銀行との大きな違いです。
問12	答え 4 企業が発行した有価証券を、資金の出し手が直接購入することで資金を融通する仕組み。	直接金融は、借り手である企業が発行した株式や社債を、貸し手（投資家）が市場を通じて直接買い取ることで成立します。銀行が預金者と企業の間にとってリスクを負う間接金融に対し、直接金融では貸し手が直接的なリスクを負う代わりに、配当などのリターンを得る仕組みとなっています。
問13	答え 4 日本銀行が民間の金融機関から国債を買い入れ、その代金を支払うことで市場の資金を増やす。	不況の際には、日本銀行が民間の金融機関から国債などを買い取る「買いオペレーション」を行います。これにより、代金として支払われた現金が民間金融機関に流れ、企業や個人への貸し出しが容易になることで、経済活動を活性化させる狙いがあります。国債を売る操作は、景気が過熱してインフレの恐れがあるときに行われる逆の操作です。